

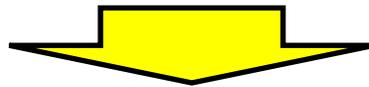
第1回
女性の視点からみる
防災人材の育成検討会議

平成29年5月23日
東京都総務局総合防災部

1. 検討会議の趣旨

(現状)

- ・ 防災対策においては男女双方の視点が重要
- ・ しかし、地域防災活動に参加する女性は少ない
- ・ このため女性の視点を取り入れられにくい



- ・ 女性の視点を防災活動に反映することができるリーダーの育成が必要

2.都が実施している主な人材育成事業

- ① 地域防災活性化シンポジウム
- ② 東京防災学習セミナー
- ③ 防災市民組織リーダー育成研修会

3.地域防災活性化シンポジウム

◆ 目的

- ・ 自助・共助の取組の紹介を通じて都民の防災意識を喚起し、地域防災活動の活性化を図る

◆ 対象

- ・ 防災活動に関心をもつ都民

◆ 実施内容

- ・ 地域防災の専門家による講演
- ・ 都認定自主防災組織による活動事例発表
- ・ 出演者によるトークセッション

4.東京防災学習セミナー

◆ 目的

- 町会・自治会へ防災の専門家を派遣し、「東京防災」を活用した地域防災力の向上を図る

◆ 対象

- 町会、自治会、自主防災組織等

◆ 実施回数

- 年間300回派遣
- 年間4日間集合型研修を実施

5.防災市民組織リーダー育成研修会①

◆ 目的

- ・ 防災に関する基本的な知識・技術を習得し、指導者の視点を持って地域の諸課題を解決できる人材を育成する

◆ 対象

- ・ 防災市民組織のリーダー
- ・ 区市町村防災担当者

◆ 実施回数

- ・ 2日間×4回（区部2回、多摩地区2回）

6.防災市民組織リーダー育成研修会②

(一日目)

内容	時間
東京都の被害想定について	15分
気象庁の情報を使って災害から身を守ろう	30分
土砂災害に備えるために	15分
都認定自主防災組織による活動事例発表	20分
地域防災と防災市民組織の活動について	60分
災害図上訓練(DIG)	60分
防災まち歩き	60分
マップ作り演習	30分
まとめ講義	20分

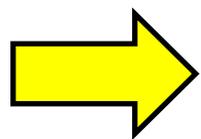
(二日目)

内容	時間
一日目に作成したマップを基にした「対応DIG」	15分
「対応DIG」に関する講義	30分
地域防災に関する意見交換	90分
成果発表	30分
まとめ講義	30分

7. 都の防災事業への女性の参加率

<各種事業の比較>

項目	総数	女性の人数	比率
都認定自主防災 組織代表者	246	27	11.0%
防災市民組織 リーダー育成研修会	814	132	16.2%
東京防災学習セミナー	789	203	25.7%
地域防災活性化 シンポジウム	427	93	21.8%



リーダーを対象とした事業には女性の参加者が少ない傾向

8.女性リーダーの必要性①

(震災時の女性の声)

- しきりも何もなく、授乳をするにも人の前でやるしかなかった。
- 下着の支給がなく、着の身着のままだった
- **女性に関することには女性のリーダーが必要**

(「東日本大震災に伴う「震災と女性」に関する調査報告書」平成24年9月 特定非営利活動法人イコールネット仙台より抜粋)



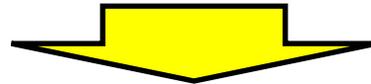
- **女性の意思決定の場への参画や、リーダーとしての活躍を推進することが重要**

(「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針」平成25年5月 内閣府男女共同参画局より抜粋)

9.女性リーダーの必要性②

(東京都の地域特性)

- 昼間人口（通勤者・通学者）が多い
- 買物や観光による地域外からの来訪者が多い



(発災時)

- 居住地域外で被災する可能性もある



- 発災時に、「その場」で活躍できるリーダーが必要

10.女性リーダーが活躍する場面

◆ 地域で活躍するリーダー

- ・ 町会・自治会
- ・ 避難所運営協議会 等

◆ 地域外で活躍するリーダー

- ・ 職場
- ・ 一時滞在施設 等

1 1. 都が考える人材育成の方向性

人材の裾野を
広げる

- 多くの女性が防災活動に興味をもち、参加するようになる

リーダーとして
育成する

- リーダーとして必要な防災知識やスキルを身に着ける

リーダーとして
活躍する

- 様々なシチュエーションで女性リーダーが継続的に活動

1 2. 検討会議の流れ

(検討内容)

- ① 人材の裾野を広げる方策
- ② 人材育成カリキュラム
- ③ 女性リーダー活躍に向けた方策

(スケジュール)

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
★ 第一回 (5月23日)		★ 第二回				★ 第三回	★ 第四回
		リーダーに必要な知識・スキルの整理/ターゲットの整理	カリキュラム及びテキスト素案の提示				最終報告

13. 今後の事業展開

<29年12月>

- ・女性リーダー育成カリキュラム・テキスト作成

<30年 2月>

- ・シンポジウムの開催

<30年 3月>

- ・ウーマンセミナー（仮称）の実施

<30年4月以降>

- ・女性防災リーダー育成研修会の実施